

ホテルシステム動向

インバウンドの増加、民泊に代表される新たな宿泊施設の登場、AIの進化など、ホテル経営を取り巻く環境は大きく変化してきている。それだけに全国で800以上の施設に基幹システムを提供しているタップ（東京都江東区）の動向に注目が集まっている。設立30年を超え、同社は新たに海外市場の開拓、現場スタッフの教育支援、人材育成のための日本語学校のグループ化など続々打ち出している。同社の清水吉輝社長に今後の取り組みについて話を聞いた。

施設の人材教育を支援

タップ



タップ
代表取締役社長
清水吉輝氏

日本語学校グループ化 外国人スタッフを育成

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

— 昨年販売を開始した小規模施設向け管理システム「アコモド」が好調です。

ユーザー会に全国から多数

昨年11月5日に横浜・ホテルニューグランドで行われた「2018年度タップユーザー会」では、前年の創立30周年記念大会に匹敵する関係者が集まった。同イベントはタップユーザー同士の交流、ホテルシステムの発展を目的として年1回実施している。

当日は同社の活動報告のほか、ホテル研究所の活動報告が行われた。同時開催として実施された「第11回タップアワード」表彰式で、優秀賞となったのは、ANA インターコンチネンタルホテル東京の渡辺泰輔氏による「宿泊施設におけるデジタル化の重要性と、デジタル化を推進するための組織作りについて」。学生賞には、中央大学経済学部経済情報システム学科の中山裕太氏の「SDGs時代に求められる価値創造型 CSR ホテル経営」が選ばれた。



タップは32年目に突入

も積極的に進出していくとか。

清水 既に星野リゾートの「星のやパリ」には導入していただいています。海外資本のホテルへの導入を促していきます。ただシステムよりも重要なのは定期的なメンテナンス対応です。システムチームの英語対応、外国人スタッフ始めとする人材の確保など、体制づくりに時間をかけて行っていく予定です。

eラーニングサービス スキルの標準化促進

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 導入施設のスタッフ向けにeラーニングのサービスも始めます。

— 国内ユーザーへの現実化はスタッフ間によってスキルがばらつきがあり、決して十分な対応ができていないと、システム教育、約60名のスタッフが24時間360日、ユーザーの方への対応を行っています。しかし、入力など宿泊者が入力する機会が多くなっています。モバイル対応など、PMSベンダーとしてまだまだブラッシュアップさせていかなくてはならないものがあります。海外ではこうしたシステムは進んでおり、その点では日本はこれから進んでいくのではな

小規模施設向け宿泊システム「アコモド」

同社が昨年、市場に投入した小規模施設向け宿泊管理システム「aaccommod」(アコモド)は、Wi-Fi環境があれば利用可能なもので、ホテルはもちろん、旅館、民泊、ペンション、ゲストハウス、民泊まで30室以下の施設を対象としている。

100%ウェブシステムのため、インターネット環境があれば、「部屋の使用状況」「清掃状況」といった日常業務や売り上げ管理・顧客管理がPCやタブレットで行うことができる。チェックイン時では、タブレット内にサインしてもらっただけで宿泊帳として利用できるほか、チェックアウト時にはプリンターからレシートを発行することも会計をスムーズに行うことも可能だ。

また、自社ホームページで直接宿泊プランを販売することもできる。受け付けた予約を転記する必要もなく、ミスを防ぐこともできるようになる。サイトコントロールを経由して予約も取り入れるため、予約管理にかかる手間を大幅に削減できるという。

予約を受け取る際でも、24時間・365日いつでも宿泊予約ができるだけでなく、クレジットの事前決済にも対応するため、直前キャンセルやノーショウの抑制にも繋がる。英語・中国語・韓国語にも対応でき、インバウンド獲得にも効果を上げることがも期待されている。

同システムは民泊への導入にも期待を寄せている。